

「情報通信セミナー2025 in 静岡」の開催結果

＜デジタルツインの活用、偽誤情報や生成AIに関する研究などを紹介＞

- ◇講演日時： 令和7年6月27日（金）13：30～17：00
- ◇講演場所： ホテルグランヒルズ静岡（静岡県静岡市駿河区南町18-1）
- ◇参加者数： 90人
- ◇主催： 東海総合通信局、東海情報通信懇談会
- ◇協賛： 情報通信月間推進協議会、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）



国立研究開発法人情報通信研究機構
松田 美慧 氏

偽誤情報が拡散される過程と、人が嘘の情報を信じてしまう背景についての解説や、偽誤情報への対策に関する詳しい説明をいただきました。



株式会社松尾研究所
シニアデータサイエンティスト 大西 直 氏

生成AIに係る技術の発展や行政分野における適用事例を紹介いただくとともに、「松下幸之助」再現AIの研究についても説明をいただきました。



株式会社松尾研究所
データサイエンティスト 橋本俊甫 氏

生成AIの安全な利活用に向けて、現在の生成AI特有のセキュリティリスクが顕在化していることや、その対応について解説をいただきました。

中部圏デジタルツイン推進準備委員会



委員長 安田 孝美 氏



事務局 石川 浩司 氏

中部圏デジタルツイン推進準備委員会委員長の安田氏より活動概要の説明を、同委員会委員の石川氏よりデジタルツインの産業での活用について動画資料を交えながらの解説をいただきました。講演の終盤には、「静岡県をはじめとした中部圏の産業を盛り上げていきたい」との発言がありました。

最後に、株式会社クエストの畠中氏をモデレータに迎え、東海情報通信懇談会幹事長でもある安田氏と、松田氏、大西氏及び橋本氏の計5人でパネルディスカッションを行いました。講演内で紹介された研究について深掘りしたり「松下幸之助」再現AI研究に関して講演内で明かされなかった研究の苦労した部分を聞いたり、活発な意見交換の時間となりました。

お問い合わせ先：情報通信連携推進課（電話：052-971-9313）